

牛久市・つくば市・つくばみらい市交通体系整備促進連絡協議会

## 国道6号牛久土浦バイパスの建設促進などを要望

2月22日、根本洋治牛久市長が会長を務める「牛久市・つくば市・つくばみらい市交通体系整備促進連絡協議会」の代表団は、中川清土浦市長が会長を務める「一般国道6号都市計画道路牛久土浦線等建設促進期成同盟会」と合同で、石井啓一国土交通大臣に対し、一般国道6号牛久土浦バイパス及び土浦バイパスの建設促進について要望活動を実施し、要望書を提出しました。

当バイパスの建設促進の強い要望に対し、石井大臣より「現在事業化している2区間を引き続きしっかりと力を入れてやっていきます」と回答をいただきました。

当日は、市川圭一牛久市議会議長をはじめ、各市の議員が同行したほか、山岡恒夫茨城県議會議員もオブザーバーとして同行し、石井大臣に対し地域全体で強く望んでいることを訴えました。



牛久第一中学校混声合唱団、全日本ジュニアテニス選手権

## 牛久一中、平成27年度の一年間の足跡を報告

3月3日、牛久第一中学校混声合唱団と同中学校の川村茉那さんが平成27年度の成績を市長に報告しました。

混声合唱団は、茨城県内の中学校としては27年ぶりにNHK全国学校音楽コンクール全国コンクールに出場し、優良賞を受賞しました。また、TBSこども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会では優秀賞を、全日本合

唱コンクール関東合唱コンクールでは銀賞を受賞しました。

5歳からテニスを始めた川村さんは硬式テニスのクラブチームに所属し、毎日2時間の練習を重ね、昨年8月の全日本ジュニアテニス選手権14歳以下シングルス大会で優勝するなど輝かしい成績を残しました。川村さんは「オリンピック目指してがんばります」と力強くコメントしました。



1



2

1 混声合唱団代表と川村さん(左から3番目)  
2 最後に合唱団代表がみんなで校歌を斉唱しました

## おめでとう 大会結果

- 日本グラウンド・ゴルフ協会よりダイヤモンド賞を受賞
- ・牛久市グラウンドゴルフ協会 かつぱクラブ 大野 正雄氏
- ・うしく栄町広場GGクラブ

中島 博氏

昨年9月15日に牛久栄町広場で行われた牛久市内グラウンド・ゴルフクラブと阿見グラウンドゴルフ協会との交流大会でダイヤモンド賞を受賞しました。今後のさらなる活躍に期待します。

※ダイヤモンド賞…8ホール中3回ホールインワン



中島さん(左)、大野さん(右)

## 寄贈 ありがとうございます

### ●愛のタオルを贈る運動

「愛のタオルを贈る運動」は、茨城県退職公務員連盟が全国に先駆けて実施している運動で、年々教員や児童・生徒、保護者への理解が深まっています。

3月12日には、同連盟牛久・荻崎支部より、市内小中学校の協力で集まった1,000本を超すタオルを寄贈していただきました。これらのタオルは、福祉施設などで使用される予定です。





## (株)セブン-イレブン・ジャパンと協定締結

### 災害時の物資調達とAED配備

市は(株)セブン-イレブン・ジャパンと「災害時における物資の調達及び供給に関する協定」と「牛久市のコンビニエンスストアへのAED配備事業協力に関する協定」を2月18日、締結しました。この協定で、災害時には、不足となった物資を市が(株)セブン-イレブン・ジャパンへ要請し、必要な物資の供給を受けることができます。

また、市では公共施設や集会

所など120カ所にすでにAEDを設置していますが、この協定で市内の24時間年中無休のセブン-イレブン(17店舗)に配備することで、いざというときの救命率向上を図ることが可能となりました。根本市長は「災害時、各家庭では水や食べ物、トイレトペーパーなど備えてあるつもりでも、ない場合が多い。この締結により市民も安心できると思う」と話していました。



◀同社千葉・南茨城ゾーンマネジャーの内竹善哉氏(写真前列中央)は「グループ会社と協力して、市から要請があればコンビニエンスストアに無い物も提供していきたい」と話しました。

## 「第1回牛久市総合教育会議」開催 新たな教育委員会制度 にむけて

教育行政の責任の明確化、首長との連携強化などを図るために、「第1回牛久市総合教育会議」が2月15日開催されました。

この会議は、平成27年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されたことによるもので、教育に関する「大綱」を首長が策定するなどのものです。後藤雅宣教育委員長は「慎重に、より一層、現実性・透明性のあるものにしていきたい」と話していました。



## 電気自動車貸与式

### 災害時に活躍 電気自動車

牛久市役所駐車場にて「電気自動車貸与式」が2月15日に行われ、日産プリンス茨城販売(株)から牛久市へ、車両が無償貸与されました。

牛久市が貸与された車両は、7人乗りのワゴンタイプの電気自動車で、約185km走行可能です。屋外でも、車両単独で電気機器への電源供給が可能となっています。

同社の小菅計一郎代表取締役は「牛久市ではすでに電気自動車4台を使っていたいています。今回貸与する電気自動車は緊急時、どこでも電気を取り出せ、例えば大盛340杯のごはん

が炊けるほどの電力を有しています。今後とも市の環境に優しい取り組みができればと思います」と話していました。



1 貸与された電気自動車  
2 日産プリンス茨城販売(株)から電気自動車の鍵(レプリカ)を受け取る根本市長

## 第30回牛久市教育の集い

### 学校・保護者・地域で つくる「チーム学校」

3月2日、中央生涯学習センターで「第30回牛久市教育の集い」が開催されました。

前半には、市内幼稚園、小・中学校のために尽力された方々への感謝状贈呈、教育論文受賞者への表彰、優秀論文の発表が行われました。また、後半には、これからの学校・保護者・地域が一体となった「チーム学校」づくりの講演がありました。



「チーム学校」づくりの講演をする筑波大学副学長・附属学校教育局長の石隈利紀先生



座右の銘は「継続は力なり」

## すばらしい資源、それは…

2月12日、「第15回茨城県堆肥コンクール表彰式」で、酪農を営む平沢克人さん(奥原町)が茨城県から「優秀賞」(茨城県農林水産部長賞)を授与されました。

授賞式後のセミナーでは「命の輪をつなぐウンコの堆肥」とのタイトルで、平沢さんが、牛の糞尿にもみ殻やヌカを混ぜ、熟成させるまでのプロセスを紹介

しました。平沢さんは、「大切な牛だからこそ糞尿も無駄にしたいくない」という思いから、努力と工夫を重ねてすばらしい堆肥をつくってきました。良質な堆肥は、環境に優しいだけでなく、土を健康にし、栄養を与えます。その土で育てられた安全安心でおいしい農産物が、消費者の命を育てているのです。たゆまぬ努力が、牛久市の農業を支えています。



◀受賞した平沢さんの堆肥

## 牛久小学校在「交通安全優良学校」表彰学校・家庭・地域一体で交通安全に取り組む

牛久小学校在「第56回交通安全国民運動中央大会」で「交通安全優良学校」として表彰され、柴崎卓也牛久小学校長、関係者が2月15日に市役所を表敬訪問しました。同校は全学年で行われている牛久市交通安全教員による交通安全教室や防犯ボランティア・保護者による見守り活動など「交通安全教育に関して、学校・家庭・地域の一体での推進」が認められ、表彰されました。



## 市内高校に海外渡航奨励費

### 高校生の国際交流を支援

2月16日、牛久市国際交流協会から市内の3高校に対して、市内高等学校海外渡航奨励費が渡されました。この奨励費は、東洋大学附属牛久高校、牛久高校、牛久栄進高校の3校が生徒を海外に派遣する際の費用の一助として交付するものです。今年は3校ともに牛久市の姉妹都市であるオーストラリアのオレンジ市に渡航しました。生徒代表らは「現地での出会いを大切に、国際理解を深めてきたい」と力強く抱負を語りました。



## 茨城県国際化推進奨励賞授賞式

### 被災外国人を支援

茨城県の国際化推進活動に功績のあった個人または団体を顕彰する「第30回茨城県国際化推進奨励賞授賞式」が2月5日、茨城県庁で行われました。牛久市からは、佐藤美穂子さんと三岳春美さんが平成27年関東・東北豪雨災害で、ポルトガル語の語学ボランティアとして被災外国人相談などに尽力したとして表彰されました。

三岳さんは「少しでも力になれたのであればうれしいです」と語りました。



## JA共済・JA竜ヶ崎

### 交通安全帽子を寄贈

JA共済・JA竜ヶ崎では、昭和51年から小学校の新入学児童に安心して通学できるよう黄色の交通安全帽子の贈呈を行っています。

3月9日、牛久市役所を訪れたJA竜ヶ崎牛久支店長・斉賀正彦氏と牛久東部支店長・野口幸記氏は、牛久市内8小学校900人分の交通安全帽子を市に寄贈。根本市長は「毎年寄贈いただき、ありがとうございます。子どもたちも安心ですね」と話していました。



## 子の健やかな成長を願うまつり



1



2



3

1 来場者の目を楽しませた色とりどりのつるし雛  
2・3 牛久出身の作家や団体の多彩な作品

「うしくのひなまつり」が2月13日から3月3日まで中央生涯学習センターで行われました。このまつりは、うしくのひなまつり実行委員会が中心となり「牛久らしい『ひなまつり』を通して牛久の子どもたちの健やかな成長と幸せを願おう」と、牛久市との共催で初めて行われました。

初日の13日にはオープニングセレモニーとして、牛久第一中学校混声合唱団の合唱や牛久市のご当地アイドル「ノノキス」ライブ、「スポーツキングダムチアリーディング」の発表が行われました。また、会場には色とりどりの布で作られたつるし雛やひな人形などが展示され、来場者たちの目を楽しませていました。

27、28日には、気軽に楽しめる体験コーナーや手作りアート作品を販売する「マルシェ」も行われ、多くの人でにぎわいました。

## パパといっしょにクッキング！

### 小学生とお父さんが一緒に料理体験

お父さんといっしょ「パパといっしょにクッキング！」が2月27日、市保健センターで行われ、小学生と父親12組が参加しました。今回で6回目を迎えたこの企画は、お父さんの家庭生活への参画を充実させるために行われています。

今回のテーマは「中華三昧定食」。レタスチャーハン、手作り羽つきぎょうざ、さっぱり三色ナムル、とうもろこしの中華スープ、デザート(りんごとオレンジの飾り切り)の5品に挑戦。小学生からは「おうちでもお父さんと作りたい」(石原小春さん：小2)、「ぎょうざの羽つてくっつくんだ」(坂入初音さん：小3)、「5年生から家庭科が

始まるので、その練習として良かった」(中村愛さん：小4)などの感想がありました。お父さんたちは「休みの日はぜひ子どもと一緒に料理を作って楽しみたい」、「何種類も作るのが大変なことを実感し、妻の気持ちが少し分かりました」と話していました。多少のおこげがあったものの、講師を務めた板倉先生からは「満点の出来栄え！」というお墨付きをいただきました。



2

1 こんがり焼きあがった羽つきぎょうざ  
2 伊藤さん父子と講師の板倉先生



1

### つつじが丘ふれあいもちつき大会 地域で子どもたちの成長を祝う

「第8回つつじが丘ふれあいもちつき大会」が3月5日につつじが丘区民会館で開催されました。

この行事は小学6年生の卒業と、4月に小学校に入学する新1年生を祝う会として地元で親しまれています。子どもたちは、餅を代わる代わる杵と臼でついたり、ならせ餅(写真)にしたりと地域の行事を楽しんでいました。参加した新1年生になる男の子は「お餅を丸めるのが楽しかった。1年生になるのが楽しみ」と話していました。



「FM-UU飛び出せスタジオ！」牛久駅前で公開生放送



1



2



3

- 1 八坂有里さんの歌謡ショーでは、最後に「だまされないよう110番」を観客のみなさんと合唱しました
- 2 牛久駅周辺で啓発活動をするひばりくん
- 3 地域の防犯について語る、根本市長、牛久警察署の方々、牛久市防犯連絡員協議会会長の小野寺治子氏

FMうしくうれしく放送は、3月18日に「FM-UU飛び出せスタジオ！」と題し、イズミヤ2階で公開生放送を行いました。

第1回目のサテライトスタジオ放送となる今回は、「ニセ電話詐欺・自動車盗難撲滅キャンペーン」と題し、八坂有里さんによるニセ電話詐欺撲滅啓発ソング「だまされないよう110番」歌謡ショーのほか、茨城県警マスコット「ひばりくん」や、牛久市防犯連絡員協議会による啓発活動が行われました。会場は大勢の観客でにぎわい、歌謡ショーで合いの手を入れるなど、終始楽しい雰囲気でした。

八坂さんはニセ電話詐欺について、「関東は情に訴えられると弱く、関西は儲け話に弱い。人のいい牛久のみなさん、『オレオレ』と掛かってきたら疑いましょう」と話していました。

八坂有里さんは、4月11日(月)午前8時30分から、千葉テレビ「Jソングアワー」に出演する予定です。

今月の

たいへんよくできました

## 牛久市立第一幼稚園

そつえんてん 「卒園展」 しない 市内ギャラリー (ART SPACE ある・る) 開催




ひまわりぐみ

指導した上野先生は「形を描くことは生活年齢が高くなる中で学習ができます。今は心の中の気持ちを形にすることを経験させたい」と語りました。

牛久市立第一幼稚園のお友だちが、ひたち野うしくにあるギャラリー「ある・る」に、自作の蜜蝋画を鑑賞に出かけました。

うしく現代美術展出品作家でもある上野素美子先生の指導で、蜜蝋画を制作しました。蜜蝋画は偶然性のある芸術で蜜蝋が作品を作ってくれます。いろいろな画材が使え、さまざまな技法で応用可能です。子どもたちは、対象を描くのではなく、心の中の気持ちを思い思いに表現していました。

自分の作品が飾られるのってすてきだね！ みんな、よくできましたね！

1166号

2016年4月1日号  
平成28年4月1日発行

発行・編集 牛久市民活動課  
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

TEL 029-873-2111  
HP <http://www.city.ushiku.lg.jp/>

FAX 029-873-2512